※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	高等学校　新地理総合（　帝国書院　）						
副教材等	新詳高等地図（　帝国書院編集部編　）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理総合では、世界の地理的な特徴と人間生活との関わりについて学び、国際社会の中での国家間の問題やそれらを克服するために行われてきた国家間のつながりについて学習します。

また、世界の人々の特色ある文化について知識を深め、他国の文化に感動し、共鳴できる柔軟な思考力を養うとともに、自国の文化を大切にする態度を培います。

そして最後に、地球的・現代的な課題の現状を理解するとともに、その解決への道筋を考察します。

評価は、学習状況の観察、授業プリント・ノート、課題、定期考査、振り返りシートで行います。

2　学習の到達目標

① 地理に関わる諸事象について、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

② 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

③ 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追及の方法を理解し、その知識を身に着けている。 ・地図や統計資料を収集し、情報を選択・活用することを通して課題を主体的に解決しようとしている。	・現代世界の地理的事象から課題を見出し、世界の変化を踏まえながら、自らの意見・考えを表現しようとしている。	・現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追及するとともに、国際社会に主体的に生きる人としての姿勢を打ち出そうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図でとらえる現代世界	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類 ・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	a:方位や時差、日本の位置と領域国家間の結びつきについて理解する。 b:世界的視野から見た日本の位置、国家間の結びつきについて多面的に考察し、表現する。 c:国家間の結びつきを支える陸運や海運などの現状や動向、通信や観光、貿易の現状や課題について追及する。	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・振り返りシート ・学習状況の観察
	国際理解と国際協力	・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活 ・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活 ・世界の産業と人々の生活	a:地理的慣行の違いによる生活文化の多様性、変容性があることを理解する。 b:多様性や変容の要因について多角的に考察し、表現する。 c:生活と宗教とのかかわりを考察するとともに、多様な習慣や価値観を持つ人々と共存する意義について追及する。	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・振り返りシート ・学習状況の観察
	国際理解と国際協力	・地球的課題と持続可能な社会 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・食糧問題 ・都市・居住問題 ・地球的課題の解決に向けて	a:地球的課題の相互の関連性を理解する。 b:地球的課題の現状や要因、解決の方向性などを考察し、表現する。 c:地球的課題の解決のためには、生活を支える産業などとの調和が必要であることを理解し、解決の道筋を追及する。	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・振り返りシート ・学習状況の観察
	持続可能な地域づくりと私たち	・人々の生活と自然災害 ・日本の自然環境 ・地震・津波と防災 ・火山災害と防災 ・気象災害と防災 ・自然災害への備えと復旧・復興 ・生活圏の調査と地域の展望	a:地域の自然環境の特質を理解し、自然災害の地域性を踏まえた備えや対応の重要性を理解する。 b：自然災害への備えを多角的に考察し、表現する。 c:自然環境と自分たちの暮らしとの関わりについて考察、構想する。	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・定期考査	・授業プリント(ノート) ・課題 ・振り返りシート ・学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度